

第26回
地域学術交流サロン

運動療法で 転倒予防を!

～楽しく簡単にできる運動で
転倒を予防しませんか～

2017年
2/22日
(水)



時 間 15:00～16:30 (受付: 14:30～)

会 場 大阪人間科学大学 正雀学舎(かおり幼稚園前)
1号館4階 運動療法室(1406教室)

摂津市正雀1-4-1 ※詳細は裏面地図をご参照ください。

講 師 大阪人間科学大学 人間科学部 理学療法学科
廣瀬浩昭[准教授] 玉田良樹[助教] 弓岡まみ[助教]

参加無料 定員50名 予約不要

※軽い運動ができる服装でお越しください。

主 催 大阪人間科学大学 公開講座委員会
後 援 摂津市

運動療法で転倒予防を！

人は年齢が高くなると平衡機能、いわゆるバランス能力が低下して、転倒が起こりやすくなります。一度転倒してしまうと腰や股関節付近の骨折が起こりやすく、手術しても運動障害が残ってしまうことがあります。そこで、転倒予防のポイントを一緒に確認いただき、簡単な平衡機能検査と転倒予防に有効な運動を体験いただきたいと思います。また、医療機関に設置している専門的な検査機器を使った検査についても実演します。

講師紹介

廣瀬 浩昭 ひろせ ひろあき 大阪人間科学大学 人間科学部 理学療法学科 准教授



理学療法士。博士(保健学)、京都大学医療技術短期大学部卒業、神戸大学大学院医学系研究科修了。総合病院、介護老人保健施設、訪問看護ステーションなどで理学療法士として、また教育機関にて教員として勤務、2016年から現職。筋電計、三次元動作解析システムなどを用いて「身体運動に関する研究」を行っている。主な著書:「臨床歩行分析ワークブック」メジカルビュー社、2013、「基本動作の評価と治療アプローチ」メジカルビュー社、2015。

玉田 良樹 たまだ よしき 大阪人間科学大学 人間科学部 理学療法学科 助教

理学療法士。総合病院、訪問リハビリテーションの勤務を通して、高齢者からスポーツ選手まで、幅広い年代の方に理学療法を提供してきた。



弓岡 まみ ゆみおか まみ 大阪人間科学大学 人間科学部 理学療法学科 助教

理学療法士。病院勤務を通して、回復期・維持期・急性期のリハビリテーションを経験。肩や膝を中心とした整形外科疾患の理学療法に携わってきた。



- ◆ 定員:50名(お申し込みの必要はございません。当日、直接会場へお越しください。)
- ◆ 受講資格:どなたでもご参加いただけます。(軽い運動ができる服装でお越しください。)
- ◆ 受講費用:無料
- ◆ お問い合わせ先:大阪人間科学大学「公開講座」係
電話:06-6381-3000 FAX:06-6381-3502

◆ 大学までのアクセス



◆ 正雀学舎(1号館4階にお進みください)



※自家用車でのご来場はご遠慮ください。